

図書館の職員さんに聞いてみよう!
本のはなし

話題の
新刊本!



雲を紡ぐ
著:伊吹 有喜
出版:文藝春秋

壊れかけた家族は、もう一度、ひとつになれるのか? 羊毛を手仕事で染め、紡ぎ、織りあげられた「時を越える布」ホームパンをめぐる、親子三代の心の糸の物語。『別冊文藝春秋』連載を単行本化。
(中央図書館所蔵)



うさぎになったゆめがみたいの
著:おくはら ゆめ作
出版:BL出版

おひるねの時間、うさぎになった夢がみたくて、みーちゃんは前歯を出して寝てみました。ただどみたのは、うさぎじゃなくて、テンジクネズミになった夢。次の日も、前歯を出してお昼寝したけど…。
(中央図書館所蔵)

図書館からの
まめ知識
Vol.77

この夏も
「課題図書」がおすすめ

市立図書館では、今年も小・中学校・高等学校の児童・生徒の皆さんを対象とした課題図書を用意しています。

課題図書に選ばれた作品は、バラエティ豊かで、物語の本を始めとして、環境問題、平和について考える本、伝記など幅広い内容の本が揃っています。

ぜひ、この夏の学びや、心に残る一冊として、手にとっていただけたらと願っています。

また、調べる学習や、自由研究に役立つ本のコーナーには、参考となる本をたくさんご用意しています。

図書館からのお知らせはP29

商工会より消毒液寄贈 7月8日

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、商工会青年部の皆さまから、市内小学校、中学校、こども園等の子どもたちの新型コロナウイルス感染防止に役立てるため、消毒液をご寄贈いただきました。

皆さまからの多大なるご支援に対し、心より感謝申し上げます。



給食センター職員手作りマスク 市内の子どもたちに配布 6月2～3日

新型コロナウイルスの感染拡大により、学校が長期休校になり、給食を作ることができなくなり、休校中・休園中の子どもたちを励ましたいとの思いから、給食センター職員と総合体育館職員で、布マスク 4,600 枚を作りました。

手作りマスクが増えたことで、材料の入手が難しく、市内業者や教育委員などたくさんの方々の協力のもと、浴衣用生地などを代用し、子どもたちの年齢に合わせた様々なサイズのマスクが出来上がりました。

色とりどりの手作りマスクは、市内小学校、中学校、こども園等に配布しました。



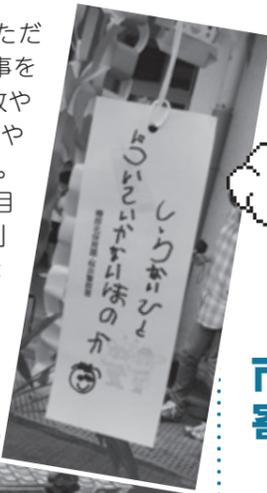
榛原北保育園 「安全・安心七夕飾り」 7月1日

榛原北保育園において、桜井警察署の主催により、「安全・安心七夕飾り」を開催しました。

七夕にちなみ桜井警察署で準備いただいた七夕飾りに、子どもたちが願い事を書いた短冊を飾るとともに、交通事故や事件の被害に遭わないために交通安全や防犯安全のお話をさせていただきました。

短冊には、将来の夢やこれからの目標だけでなく、「どうろにとびださない」「しらないひとについていかない」など、いろんな願いを書いていました。

最後に、パトカーの見学もさせていただき、子どもたちは楽しく参加していました。



まちのわだい

市役所玄関に綺麗なダリアを寄贈いただきました 6月24日

内牧地域まちづくり協議会の皆さんより、宇陀市特産のダリアの鉢植えを寄贈いただきました。

咲く期間は短いですが、次々に新芽が出るため、8月末頃まで多種多様な形や色の花を楽しむことができます。

来庁される市民の方にダリアを楽しんでもらえるよう、まち協の皆さんが管理いただき、玄関を華やかに飾ってくれます。

近くにお越しの方は、ぜひ見に来てください。



◀日によって違う花が咲き、市役所玄関でお出迎えしてくれています。